

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人 河北町社会福祉協議会

目 次

1. 概 要	1
2. 事業推進項目	3
I. 社会福祉事業(事業区分)	3
① 法人・地域福祉事業 (拠点区分)	3
(サービス区分)	
1 法人運営	3
2 共同募金配分金事業	11
3 生活福祉資金貸付事業	13
4 心配ごと相談事業	13
5 善意銀行	14
6 福祉サービス利用援助事業	14
7 たすけあい資金貸付事業	14
8 河北町戦没者追悼式・平和記念式業務	14
9 福祉のまち育成事業	15
10 緊急通報体制等整備事業	15
11 河北町高齢者寝具乾燥消毒サービス事業業務	16
12 河北町生きがい活動支援通所事業	16
13 河北町家族介護者交流事業	16
14 河北町意思疎通支援事業業務	17
15 介護予防実践事業業務	17

② 介護事業(拠点区分)	18
(サービス区分)	
1 指定居宅介護支援事業	18
2 指定訪問介護事業	19
3 指定居宅介護事業	20
II. 公益事業 (事業区分)	21
③ 地域福祉事業 (拠点区分)	21
(サービス区分)	
1 社会福祉協議会福祉バス運営事業	21
2 河北町福祉バス運行業務	21
3 河北町総合福祉センター管理	21
4 婚活支援事業	21
④ 地域包括支援 (拠点区分)	23
(サービス区分)	
1 河北町地域包括支援センター業務	23
河北町地域包括支援センター事業報告	23
その他の事業	
1 日本赤十字社河北町分区	28
2 山形県共同募金会河北町共同募金委員会	29
別紙1 心配ごと相談所事業報告	30
別紙2 たすけあい資金の貸付事業報告	31
別紙3 1 福祉バス運営事業・福祉バス運行業務	32
2 河北町総合福祉センターの指定管理	32

令和5年度 社会福祉法人 河北町社会福祉協議会事業報告

1. 概要

本法人は昭和40年4月20日に設立され、今日まで幾多の課題に直面しながらも、先人のたゆまぬ努力により地域福祉の推進に取り組んできました。

令和5年度は、第5期河北町地域福祉活動計画の初年度として、基本理念「おたがいさまの心 住みつづけたい町づくり」の実現と地域福祉活動の推進を図り、町民が健康で安心して地域で暮らせるように、引き続き互いに支え合う地域づくりに取り組みました。

令和元年末に発生した新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活、経済・社会へ極めて甚大な影響を及ぼしました。経済活動が大幅に制限され、急速な景気の悪化は生活困窮者や就労困難者を増加させ、外出自粛による心身の不調も危惧され、地域での見守りや支え合い、新たな生活様式に沿った支援などの課題が生じてきました。また、本協議会の事業活動もさまざまな制限を受け、たびたび見直しを余儀なくされましたが、令和5年5月に5類感染症へ引き下げられたことに伴い、町の動向や地域住民の思いを考慮しながら、「with コロナ」の社会における事業活動を展開してきました。

閉じこもりの長期化は、特に高齢者の体力低下や社会的孤立が危惧されています。このような中、令和4年度に半日に時間を短縮して開催した一人暮らし高齢者交流会事業は、社会的孤立の防止と交流を目的に、案内区を2つに、2日間に分けて分散したものの昼食を伴う1日の交流会を開催することができました。そして、介護予防を目的とした生きがい活動支援通所事業についても、昼食を伴って実施することができました。また、家族の介護を行っている方の介護相談や疲労回復を目的に行っている家族介護者交流事業は、4年振りに実施することができました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、生計維持のために緊急小口資金等の特例貸付を受け、特に支援が必要な借受人に対しては、関係機関と連携して生活再建に向けたフォローアップ支援を行いました。暮らしの困りごとの相談

は随時対応し、生活困窮者支援のため、食品の無償提供を実施しました。

15年目を迎えた福祉推進員制度は、高齢化や核家族化がますます進む中、地域コミュニティの充実を図り、見守り、助け合いや支え合いが行われる地域づくりを進めていくうえでその役割が大いに期待されるため、町の支援を受け活動費を増額し普及充実に努めました。また、災害ボランティアや介護保険制度等といった福祉に関する理解と地域福祉を推進するため、地域に出向き、福祉出前講座を実施しました。

令和2年に本町に甚大な被害をもたらしました記録的な豪雨災害を教訓にした災害ボランティアセンターの設置訓練は、河北町総合防災訓練に併せて実施し、災害ボランティアセンターの役割を広く町民に呼びかけるとともに、改めて災害への備えを確認し合いました。そして、ボランティア活動の重要性や意義が高まっている中、非常食の作り方を学ぶボランティア講座を開催し、ボランティア活動の社会的気運醸成を図りました。

また、高齢者が安心して地域で暮らせるよう、地域包括支援センターを引き続き受託するとともに、居宅介護支援事業所と訪問介護事業所を運営しました。感染リスクの高い利用者や家族の方の生活を守るため、ウイルスを持ち込まない、持ち出さない、拡げないための感染対策に最大限取り組み、手洗い、手袋の着用、マスク・ゴーグルの使用、エプロン・ガウンの着用などの準備をし、感染対策の研修も実施しながら感染対策の実践と遵守に努めました。高齢化が進行する中、介護サービスを安定的に提供していくためには、介護人材の確保は最も重要な課題です。人材確保に向け、国の介護職員処遇改善支援補助金等を活用し介護職員の処遇改善を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の長期化は、改めて集いや交流の重要性、そして地域で互いに支え合いながら、安心して暮らせる地域づくりの必要性を強く認識する機会となっています。

令和5年度は、人口減少や高齢化の進展と地域コミュニティの低下に加え、新型コロナウイルス感染症の感染防止に努める中、住民主体の地域福祉活動と地域の福祉力を育み、高めていくための基盤づくりと関係機関・団体等との協働活動に継続して取り組んでまいりました。

以下、事業の実施業況について、事業推進項目区分毎に報告します。

は新型コロナウイルス感染症の影響によるもの

I. 社会福祉事業(事業区分)

① 法人・地域福祉事業 (拠点区分)

項 目 (サービス区分)	内 容	支出決算額 単位：円
1. 法人運営	1) 法人運営 2) 理事会、評議員会の開催 ○理事会の開催 第1回理事会 6月 1日 議第1号 令和4年度事業報告の承認について 議第2号 令和4年度収支決算の承認について 監査報告 議第3号 令和5年度第1回収支補正予算について 議第4号 定款施行細則の一部改正について 議第5号 評議員の選任候補者の推薦について 議第6号 理事候補者の推薦について 議第7号 監事候補者の推薦について 議第8号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 議第9号 令和5年度第1回評議員会の開催について 第2回理事会 6月16日 議第10号 会長、副会長及び常務理事の選定について	29,448,916

- 議第 11 号 評議員選任・解任委員会委員の選任について
第 3 回理事会 9 月 2 1 日
- 議第 12 号 社会福祉功労者の表彰について
第 4 回理事会 3 月 2 1 日
- 議第 13 号 職員給与規程の一部改正について
- 議第 14 号 嘱託職員等就業規則の一部改正について
- 議第 15 号 非常勤ホームヘルパー就業規則の一部改正について
- 議第 16 号 令和 6 年度会費の拠出額について
- 議第 17 号 令和 6 年度事業計画について
- 議第 18 号 令和 6 年度収支予算について
- 議第 19 号 令和 5 年度第 2 回評議員会の開催について

○評議員会の開催

- 第 1 回評議員会 6 月 1 6 日
- 議第 1 号 令和 4 年度事業報告の承認について
- 議第 2 号 令和 4 年度収支決算の承認について
監査報告
- 議第 3 号 令和 5 年度第 1 回収支補正予算の承認について
- 議第 4 号 理事の選任について
- 議第 5 号 監事の選任について
- 第 2 回評議員会 3 月 2 9 日
- 議第 6 号 令和 6 年度会費の拠出額について

	<p>議第7号 令和6年度事業計画について</p> <p>議第8号 令和6年度収支予算について</p> <p>○三役会議 毎月1回</p> <p>○監事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決算監査 5月24日 ・中間監査 11月29日 <p>3) 本会活動の広報、啓発のため「かほく福祉だより」やパンフレット等の発行並びにホームページやフェイスブックを利用した情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> イ. 「かほく福祉だより」 3回(6、12、3月) 6,200部発行 ロ. イベントにおける広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・第17回未来を築く愛の募金 in かほく 8月28日(日) どんがホール(広告掲載の協力) ハ. ホームページ、フェイスブックによる情報発信 随時 <p>4) 財源基盤の確立のため、会員の確保、拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般会費 4,916件 5,899,200円 賛助会費 1件 2,500円 <p>○寄附金等の受領 なし</p> <p>5) 県、町、県社協など関係機関との連絡調整</p> <p>6) 職員研修の実施</p> <p>7) スノーバスターズ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人暮らし高齢者等の通路の除雪支援を除雪機により行うボランティア組織 	<p>(会費収入 5,901,700)</p>
--	---	-----------------------------

(スノーバスターズ隊)の事業

1月6日(土)に発隊式(操作訓練)を行い、27人で編成、出動はなし。

8) 結婚相談所の開設

結婚相談員により、毎週の結婚相談所の開設のほか、研修会及びむらやま婚活ネットワーク「むらやま仲人ネット」へ参加するなど、少子化対策を関係者と連携して進めた。

開設日…… 第1、第2、第3火曜日は、「どんがホール」で

午後6時30分～8時30分夜間開催。

偶数月の第4日曜日は、完全予約制「総合福祉センター」で

午後1時30分～4時開催。

・毎月第1水曜日は、全体会として情報交換を行った。

・事業

7) 結婚相談所 (R6.3.31現在)

・登録者数 23人 (内、河北町民 11人)

○男 12人 (内、河北町民 6人)

○女 11人 (内、河北町民 5人)

・相談件数 43件 ・紹介件数 69件

・お見合い件数 16件 ・現在交際中 5件

・結婚成立数 1件

1) むらやま婚活ネットワーク「むらやま仲人ネット」

毎月1回開催される情報交換会へ参加し、近隣市町の仲人と情報交換を

図った。

り) むらやま広域婚活事業実行委員会

村山地域の若者の交流を促進するため、管内の市町や民間団体、NPO等と連携し広域で村山地域の独身男女の出会いの場を創出する事業を行った。
(実行委員会へ加盟)

え) 山形連携中枢都市圏婚活推進事業

連携市町またはその関連仲人が保有する結婚希望者の情報を交換する情報交換会へ参加し、仲人等と情報交換を図った。

9) 福祉功労者の表彰

第15回ボランティアフェスティバルの際に表彰を行った。

10月28日(土) 河北町総合福祉センター 2階

・民生委員児童委員功労者	1人	・一般社会福祉功労者	1人
・地域社会福祉事業功労者	1人	・社会福祉事業関係功労者	3人
・模範介護人	1人	・感謝状	1人
		計	8人

10) 各地区やすらぎ推進会議助成

やすらぎ警報器の設置者と警報の受信者協力者の連携推進を図るため、各地区の推進会議に助成支援を行った。

- ・溝延地区 11月24日(金)交流会開催
- ・北谷地地区 3月 1日(金)交流会開催
- ・西里地区 交流会中止(物品配布)

	<p>・谷地地区は、物品配布による訪問活動を行った。</p> <p>11)長寿（白寿）絵手紙の配布 長寿の方21人に絵手紙を配布した。</p> <p>12)各種団体助成</p> <p>各団体の地域福祉事業の推進のため助成支援を行った。</p> <p>《助成団体》</p> <p>・民生委員児童委員協議会 ・老人クラブ連合会 ・身体障害者福祉協会</p> <p>・遺族連合会 ・手をつなぐ育成会</p> <p>13)ボランティア連絡協議会</p> <p>ボランティア連絡協議会の事務局として、加盟団体の支援を行うとともに、ボランティアの日の事業やボランティアフェスティバルに参加するなど各団体の連携を図った。</p> <p>《加盟団体数》 19団体</p> <p>・総会 8月8日（火）</p> <p>・ボランティアの日……河北中央公園での清掃ボランティア</p> <p>受付を加盟団体用と一般用に分け、参加加盟団体においては事前に参加者名簿をいただいた。</p> <p>9月10日（日） 午前6時～午前7時</p> <p>参加者数 147名</p> <p>14)火災予防の指導</p> <p>15)友愛訪問事業</p> <p>要介護4及び5の要介護認定を受けている方等（H31年3月友愛訪問対象者</p>	
--	---	--

を含む)に、月1回の訪問活動を民生委員を通じて行い、安否確認や家族の激励を行った。その折、ごみ袋などの生活用品を届け支援した。

延べ訪問者数 831人(月平均69人)

16)福祉推進員の設置

各区に福祉推進員の設置を目指し、第8期の福祉推進員を委嘱した(任期:令和5.4.1~令和7.3.31)。福祉推進員の資質向上のため、調査研究や情報提供、研修を進めた。また、町の助成を受けて、活動費を支給した。

- ・委嘱状交付式 5月27日(土)福祉推進員への委嘱状交付

設置区数…78区 福祉推進員数…117人

- ・研修会

- ・第1回研修会 5月27日(土)

制度概要と対象者について(事務局説明)

- ・第2回研修会 3月6日(水)

講演 「小地域福祉ネットワーク活動と福祉推進員の役割について」

講師 山形県社会福祉協議会

事務局次長兼地域福祉部長 奥山 伸広 氏

17)社協会長杯ゲートボール大会の開催

- ・10月17日(火)河北町交流館 遊戯

- ・参加 4チーム

18)社協会長杯グラウンドゴルフ大会の開催

- ・9月22日(金)河北べにばなグラウンドゴルフ会場

・参加者 49人

19) ボランティア作文表彰

第15回ボランティアフェスティバルの際に表彰を行った。

・小学生部門 優秀賞 1人、優良賞 2人、佳作 5人

・中学生部門 優秀賞 1人、優良賞 2人、佳作 4人

・高校生部門 優秀賞 1人、優良賞 2人、佳作 5人

20) 歌声喫茶「すこやか広場」の開催

講師：永井勉氏

毎月第2火曜日開催 年間各12回

午前の部 受講生 35人

午後の部 受講生 32人

※マウスシールドとフェイスシールドを配布。茶菓子の代わりにお茶のペットボトルを配布。

21) 絵手紙教室

講師：石川吉晴氏 年間12回

毎月第2木曜日午前開催 受講生 34人

※茶菓子の代わりにお茶のペットボトルを配布。

22) 歌謡教室「すこやか広場」への支援(H26.4.1より自主教室として支援)

月2回開催している歌謡教室を支援した。

(4月6日開講、毎月第1・3木曜日開催、年間28回開催、受講生31人)

23) 災害ボランティアセンター

	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンター設置運営訓練 河北町総合防災訓練に併せて実施した。 10月22日(日) 河北町立溝延小学校 講師：ウェザーハート災害福祉事務所 代表 千川原 公彦 氏 ・災害ボランティアセンター備品等の整備 <p>24)社会福祉充実計画の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉充実計画の残額(令和4年度決算)がなかった為、計画は終了した。 <p>25)リサイクル情報の開示</p> <p>不用品活用バンク登録開始のお知らせをホームページに掲載した。</p> <p>26)食の支援事業</p> <p>寄付等でいただいた食品を生活困窮者へ提供した。</p> <p>27)福祉出前講座</p> <p>講話等を実施し、町民の福祉に関する理解と地域福祉を推進した。 実施回数：5回</p>	
<p>2. 共同募金配分 金事業</p>	<p>1) 一般募金配分金事業</p> <p>(1)一人暮らし高齢者交流会事業</p> <p>70才以上の一人暮らし在宅高齢者を対象に、心身のリフレッシュや交流を図るため交流会を年2回実施したが、<u>それぞれ案内区を2つに、2日間に分けての交流会とした。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回交流会 7月25日(火) 参加者46人 8月3日(火) 参加者40人 	<p>2,339,257</p>

	<p>戸沢村（舟下り）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回交流会 11月 7日（火） 参加者44人 <li style="padding-left: 100px;">11月 9日（木） 参加者41人 <p>仙台市（定義如来西方寺、秋保方面）</p> <p>(2)子どもと高齢者のふれあい事業（伝承活動）</p> <p style="padding-left: 20px;">高齢者から子どもへ伝承する「しめ飾り、ミニ門松、団子木作り」等を老人クラブなどの協力を得て開催した。</p> <p>(3)児童遊園遊具の整備補助 無し</p> <p>(4)児童生徒ボランティアの育成</p> <p style="padding-left: 20px;">小・中学校・高等学校のボランティア活動支援のため助成を行った。</p> <p>(5)第15回ボランティアフェスティバルの開催</p> <p style="padding-left: 20px;">ボランティアの機運醸成や交流を図るため、ボランティア連絡協議会や関係団体などの協力を得て、総合福祉センターを会場に開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月28日（土） 河北町総合福祉センター2階 ・内 容 <ul style="list-style-type: none"> ◇ ボランティアセンターの研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア講演会 <li style="padding-left: 20px;">演題：「つながりを創る地域活動」 <li style="padding-left: 20px;">講師：東北福祉大学 総合福祉学部 <li style="padding-left: 40px;">教授 都築 光一 氏 <p>(6)身障者交流会の開催</p>	
--	--	--

	<p>身障者の心身のリフレッシュや交流を図るため平成23年度から交流会を実施。3月末に町長講話やスポーツ交流会を予定していたが<u>中止</u>。</p> <p>(7)災害ボランティア支援事業</p> <p>災害ボランティアに関わる施策の推進を図った。</p> <p>2) 歳末たすけあい配分金事業</p> <p>仏教会、医師会、民生委員児童委員協議会等の善意を、配分委員会を開催し、たすけあい資金を贈った。</p>	506,962						
<p>3. 生活福祉資金貸付事業</p>	<p>低所得者等の経済的自立と安定した生活を支援するため、町、民生委員児童委員と連携し、山形県社会福祉協議会が貸し付ける生活福祉資金の貸付相談、償還指導を行った。</p> <p>また、緊急小口資金等特例貸付の借受人への支援のため、生活福祉資金フォローアップ支援員設置事業を実施した。</p> <p>・貸付資金</p> <table border="0" data-bbox="734 933 1518 1029"> <tr> <td>緊急小口資金</td> <td>1件</td> <td>12,000円</td> </tr> <tr> <td>教育支援資金</td> <td>2件</td> <td>544,000円</td> </tr> </table>	緊急小口資金	1件	12,000円	教育支援資金	2件	544,000円	2,275,378
緊急小口資金	1件	12,000円						
教育支援資金	2件	544,000円						
<p>4. 心配ごと相談事業</p>	<p>心配ごと相談所の開設 <u>(電話による事前申込、時間割にて対応)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・心配ごと相談所……毎週水曜日、心配ごと相談員による相談。 ・総合相談所……毎月第4水曜日、弁護士、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員、行政相談委員などの専門家による相談。 ・相談概要は、別紙1のとおり 	876,318						

5. 善意銀行	<p>町民の善意による金品の預託を受け、地域福祉の推進を図るため、適切な活用を図った。</p> <p>行路貸支給等 利用者 なし</p>	
6. 福祉サービス 利用援助事業	<p>福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）</p> <p>山形県社会福祉協議会の委託を受けて、生活に不安のある高齢者や障がい者の方に、地域で安心して暮らせるように、福祉サービスの利用契約手続きや日常的な金銭管理援助を実施した。</p> <p>利用者 18人 訪問回数 298回</p> <p>【嘱託職員1名配置】【生活支援員3名】</p>	3,129,650
7. たすけあい 資金貸付事業	<p>たすけあい資金の貸付相談支援</p> <p>低所得者等の経済的自立と安定した生活を推進するため、町、民生委員児童委員と連携し、償還指導を行った。</p> <p>・内容については、別紙2のとおり</p>	70,000
<p>(以降、町からの 受託事業)</p> <p>8. 河北町戦没者 追悼式・平和祈 念式業務</p>	<p>先の大戦による戦没者等の追悼と平和を祈念する式典を河北町仏教会の協力を得て、仏式で催行した。</p> <p>※町遺族連合会（遺族、会員）にローソクの配布。</p> <p>・日 時 7月6日(木)</p> <p>・会 場 どんがホール</p> <p>・参加者 約50人</p>	300,000

<p>11. 河北町高齢者寝具乾燥消毒サービス事業業務</p>	<p>一人暮らし高齢者、介護を要する寝たきりの方の寝具類のクリーニング代の一部を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 215人 ・枚数 380枚 ・内訳 布団 59枚、羽毛布団 48枚、こたつ布団 123枚、毛布 150枚 	<p>948,947</p>												
<p>12. 河北町生きがい活動支援通所事業</p>	<p>要介護認定外の方や65歳以上で家に引きこもりがちな高齢者を対象に、週3回(月、水、金)生きがい活動を行った。</p> <p><u>当初、温泉入浴は行わず午前中のみ活動としていたが、5月8日より、1日の活動となった。</u></p> <p>○内容</p> <table border="1" data-bbox="486 707 1693 887"> <thead> <tr> <th>開設日</th> <th>月曜日</th> <th>水曜日</th> <th>金曜日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>50回</td> <td>50回</td> <td>49回</td> </tr> <tr> <td>延人数</td> <td>660人</td> <td>503人</td> <td>801人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">【臨時職員 2名配置】</p>	開設日	月曜日	水曜日	金曜日	回数	50回	50回	49回	延人数	660人	503人	801人	<p>5,099,383</p>
開設日	月曜日	水曜日	金曜日											
回数	50回	50回	49回											
延人数	660人	503人	801人											
<p>13. 河北町家族介護者交流事業</p>	<p>在宅で寝たきり等の高齢者の介護を行っている家族介護者に対し、介護相談や疲労回復を目的に家族交流会を実施した。</p> <p>○宿泊コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月16日(木)～17日(金) 1泊2日 参加者 4人 ・会場 由良温泉 ホテル八乙女 ・内容 羽黒山三神合祭殿参拝、加茂水族館、山王くらぶ、家坂亭等見学 <p>○日帰りコース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月1日(金) 参加者 2人 	<p>243,803</p>												

	・内容 米沢市 上杉博物館見学	
14. 河北町意思疎通支援事業業務	<p>視覚及び音声又は言語機能障がい者の社会参加促進のため、手話通訳者、手話奉仕員及び要約筆記奉仕員の派遣、並びに手話奉仕員等の養成講座を実施した。</p> <p>○手話通訳者・手話奉仕員の派遣 59回 要約筆者・要約筆記奉仕員の派遣 なし <u>※手話通訳者へ透明マスクの配布。</u></p> <p>○手話奉仕員の養成講座 ・期間 5月～2月 入門編・基礎編 40回 受講生 12人 ・講師 河北ろうあ部会（佐藤光一氏、角川悟氏） <u>※講師、受講生にマウスシールドを配布。</u></p> <p style="text-align: right;">【臨時職員1名配置】</p>	2,696,536
15. 介護予防実践事業業務	<p>「すこやか広場」を活用して、講師に小野淳子氏(フィットネスインスト楽ター)を迎え介護予防の講座を毎月第1・3火曜日に開催した。</p> <p>○前期 べにばなコース 4月 4日～ 9月19日 参加者 40人 さくらコース 4月 4日～ 9月19日 参加者 34人 ○後期 べにばなコース 10月 3日～ 3月19日 参加者 40人 さくらコース 10月 3日～ 3月19日 参加者 34人 ※べにばなコース（午後）65歳～80歳未満の方 さくらコース（午前）80歳以上の方</p>	1,287,540

② 介護事業（拠点区分）

<p>1. 指定居宅 介護支援 事業</p>	<p>介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護保険のサービスを利用する方の相談に応じ、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、事業所や施設等との連絡・調整を行う事業</p>	<p>20,410,149</p>														
<p>○居宅サービス計画作成数 121人／月平均</p> <p>○介護認定調査受託数 5人／月平均</p> <p>○介護予防サービス計画作成受託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防サービス計画作成数 14人／月平均 ・介護予防ケアマネジメント作成数 3人／月平均 ・介護予防ケアマネジメントB作成数 0人／月平均 																
<p>◎利用実績</p>																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>居宅サービス計画作成数</th> <th>介護認定調査受託数</th> <th>介護予防サービス計画作成数</th> <th>介護予防ケアマネジメント作成数</th> <th>介護予防ケアマネジメントB作成数</th> <th>利用者数計</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,452人</td> <td>68人</td> <td>173人</td> <td>45人</td> <td>0人</td> <td>1,738人</td> <td>1.17</td> </tr> </tbody> </table>			居宅サービス計画作成数	介護認定調査受託数	介護予防サービス計画作成数	介護予防ケアマネジメント作成数	介護予防ケアマネジメントB作成数	利用者数計	対前年度比	1,452人	68人	173人	45人	0人	1,738人	1.17
居宅サービス計画作成数	介護認定調査受託数	介護予防サービス計画作成数	介護予防ケアマネジメント作成数	介護予防ケアマネジメントB作成数	利用者数計	対前年度比										
1,452人	68人	173人	45人	0人	1,738人	1.17										
<p>【職員2名、嘱託職員2名配置】</p>																

2. 指定訪問 介護事業	<p>1) 訪問介護事業 訪問介護員が、要介護又は要支援状態にある方に対し、心身の特性に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、在宅での介護や援助を行う事業 ○サービス対象者数 49人/月平均</p> <p>2) 介護予防・日常生活支援総合事業 ○サービス対象者数 15人/月平均</p> <p>3) すこやか支援事業 介護保険対象外の実費サービス ○サービス対象者数 7.5人/月平均</p> <p>4) 介護職員処遇改善加算 介護報酬の13.7%、ベースアップ加算として2.4%が加算された。</p>	34,606,629 (予防訪問も含む) (介護報酬 35,153,712)												
◎利用実績														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>訪問介護 利用者数</th> <th>介護予防・日常 生活支援総合事業</th> <th>すこやか支援 事業</th> <th>計</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>592人</td> <td>183人</td> <td>90人</td> <td>865人</td> <td>0.99</td> </tr> </tbody> </table>					訪問介護 利用者数	介護予防・日常 生活支援総合事業	すこやか支援 事業	計	対前年度比	592人	183人	90人	865人	0.99
訪問介護 利用者数	介護予防・日常 生活支援総合事業	すこやか支援 事業	計	対前年度比										
592人	183人	90人	865人	0.99										
【職員2名、嘱託職員2名、パート登録職員14名配置】														

<p>3. 指定居宅 介護事業</p>	<p>1) 指定居宅介護事業（障がい福祉サービス事業） 訪問介護員が、身体障がい又は知的障がい、精神障がいを持つ方に対し心身の特性に応じ自立した日常生活ができるよう、在宅での介護や援助を行う事業 ○サービス対象者数 10人/月平均</p> <p>2) 福祉・介護職員処遇改善加算(障がい福祉サービス) 居宅介護報酬の27.4%、ベースアップ加算として4.5%が加算された。 ◎障がい福祉サービス事業 利用実績 120人</p> <p style="text-align: center;">【職員2名、嘱託職員2名、パート登録職員14名配置】</p> <p>●訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業、障がい福祉サービス事業</p> <table border="1" data-bbox="719 863 1375 986"> <thead> <tr> <th>総サービス提供時間</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9,771</td> <td>0.99</td> </tr> </tbody> </table>	総サービス提供時間	対前年度比	9,771	0.99	<p>5,251,227</p>
総サービス提供時間	対前年度比					
9,771	0.99					
	<p>各事業所とも町民から広く支持信頼を受けるよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会（オンライン）等への積極的な参加 ・より質の高いサービスの提供 ・対象者からの要望等に対する適切な対応 ・各種イベントなどの会場における事業所の広報、PR活動の実施を心掛け、介護保険サービス事業及び障がい福祉サービス事業の展開を行った。 					

Ⅱ. 公益事業（事業区分）

③ 地域福祉事業（拠点区分）

項目 (サービス区分)	内 容	支出決算額 単位：円
1. 社会福祉協議会福祉バス運営事業	<p>社会福祉協議会の福祉バス1台の運行を町の補助を受け行った。 詳細は、別紙3のとおり</p> <p>【嘱託職員（運転手）1名、パート職員（運転手）1名配置】</p>	3,000,000
2. 河北町福祉バス運行業務	<p>町の福祉バス1台の受託運行を行った。令和4年3月より、新車両（リース車）となった。 詳細は、別紙3のとおり</p> <p>【嘱託職員（運転手）1名、パート職員（運転手）1名配置】</p>	3,296,384
3. 河北町総合福祉センター管理	<p>町の指定を受けて、総合福祉センターの指定管理業務を行った。 介護予防拠点「すこやか広場」の活用のため広報を行い、広く一般利用を図った。 なお、福祉センターの清掃業務の一部をNPO法人ひだまりの家かほくに委託している。(週2回、半日) 詳細は、別紙3のとおり</p>	7,650,547
4. 婚活支援事業	<p>「婚活支援コーディネーター」を設置し、町や関係機関との連絡調整及び協力をしながら、結婚の推進に関し助言を行い、情報の収集及び提供を行った。</p> <p>○相談日の開設</p> <p>結婚相談所の運営に協力し、偶数月の第4日曜日に完全予約制で行われる相談日を設け、結婚相談員と連携を図った。</p>	1,150,000

	<p>偶数月第4日曜日の利用 6回とも予約無し。</p> <p>○婚活イベントの開催 イベント名：お見合いみたいなマッチングC a f e 期日：2月17日（土）サハトベに花 2階全天周劇場 参加者：男性8名、女性8名 マッチング数：5組</p> <p>○研修会への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月10日（木）講話「婚活の現状と支援について」 ・10月17日（火）・やまがたハッピーサポートセンター事業説明会 ・「やまがた縁結びたい」スキルアップ講座 （村山地域ボランティア仲人育成研修会） <p style="text-align: right;">【非常勤職員1名配置】</p>	
--	---	--

④ 地域包括支援(拠点区分)

項 目 (サービス区分)	内 容	支出決算額 単位：円
1. 河北町地域包括支援センター業務	<p>町の委託を受けて、主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師の3職種の職員を配置し、地域包括支援センターの管理業務を行った。</p> <p>地域包括支援センターは、地域住民(高齢者)の保健・医療・福祉の向上のため、総合相談、虐待防止、介護予防マネジメント、認知症高齢者支援などを総合的に行った。</p> <p>○見守り対象一人暮らし高齢者数 761人(令和5年4月1日現在)</p> <p>○介護予防サービス計画策定件数 177人/月平均</p> <p>詳細は、別紙のとおり</p> <p>また、高齢者の生活支援、介護予防サービスの体制整備を推進することを目的に生活支援コーディネーター業務を町から委託を受けて実施した。</p> <p style="text-align: right;">【職員4名・嘱託職員2名・臨時職員1名配置】</p>	39,568,008

令和5年度 河北町地域包括支援センター事業報告

1 包括的支援事業

(1) 介護予防ケアマネジメント

① 指定介護予防事業

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	合計
件数	92	95	95	94	98	94	93	99	97	100	95	98	1,150

② 第1号介護予防支援事業

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	合計
ケアマネ A	81	79	81	77	78	77	78	79	79	79	78	80	946
ケアマネ B	4	4	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	37

介護予防ケアプラン評価

評価件数	396
プラン変更	336
・予防給付に変更	186
・新しい総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）に変更	150
終了	60
・悪化	47
・改善	6
・死亡	4
・その他	3

介護予防サービス計画策定件数

居宅介護支援事業所	予防プラン	ケアマネA	ケアマネB
河北町社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所	175	45	0
指定居宅介護支援事業所 はつらつ	67	52	12
指定居宅介護支援事業所 ひいな	28	9	0
指定居宅介護支援事業所 ケアサポート紅寿	78	0	0
青空指定居宅介護支援事業所	0	0	0
新芽 居宅介護支援事業所	7	7	0
河北町地域包括支援センター	795	833	25
計	1,150	946	37

(2) 総合相談・権利擁護業務

相談件数 (訪問、電話、来所)

月	総合相談	権利擁護	高齢者虐待
4	122	5	4
5	139	0	11
6	143	4	7
7	166	0	5
8	159	1	13
9	196	6	11
10	143	0	3
11	166	0	3
12	153	0	3
1	179	2	6
2	158	6	11
3	145	2	15
計	1,869	26	92
合計	1,987		

相 談 内 容	件 数
総合相談	1,869
権利擁護(成年後見制度等)に関すること	26(8)
高齢者虐待に関すること	92(12)
計	1,987

()は実人数

一人暮らし高齢者訪問調査数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	15	59	37	57	71	44	77	10	20	51	56	33	530

実人数392人

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

事 業 内 容	回 数
地域ケア会議	12
困難事例ケース検討会議	10
包括支援センター業務打合せ	12
主任介護支援専門員情報交換会	1
ケアマネジャー研修会	3
1回目参加者	20名 (8/22)
2回目参加者	18名 (10/17)
3回目参加者	25名 (3/13)

その他の事業

<p>1. 日本赤十字社 河北町分区</p>	<p>①日本赤十字社河北町分区 日本赤十字社河北町分区の事務局として、赤十字活動を推進した。</p> <p>②会費の収納 4, 915件 3, 440, 500円</p> <p>③各種講習会の開催(救急救命法、家庭看護法、水上安全法)</p> <p>④町や県の総合防災訓練への参加 町総合防災訓練10月22日(日)実施 河北町婦人会の解散に伴い、赤十字奉仕団の参加なし。</p> <p>⑤災害見舞品の配布 なし</p> <p>⑥災害義援金の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年ウクライナ人道危機救援金 0円(募集中) ・2013年トルコ・シリア地震救援金 181, 807円(終了) ・令和5年台風第2号等大雨災害義援金 7, 849円(終了) ・令和5年5月能登地方地震災害義援金 9, 451円(終了) ・2023年アメリカ・ハワイ火災救援金 3, 647円(終了) ・令和5年台風第6号災害義援金 2, 985円(終了) ・令和6年能登半島地震災害義援金 968, 283円(募集中) <p>⑦災害の復興支援 なし</p>
----------------------------	---

2. 山形県共同募 金会河北町共同 募金委員会	山形県共同募金会河北町共同募金委員会の事務局として、赤い羽根共同募金運動を実施した。	
-------------------------------	--	--

心配ごと相談所事業報告

単位：件

番号	相談事項	受付件数	処 理 状 況				
			解決	再来	民生委員	他機関	その他 (助言・指 導)
1	生 計	4				2	4
2	年 金						
3	職 業 生 業	2				1	2
4	住 宅	1					1
5	家 族	4				1	3
6	結 婚						
7	離 婚	1				1	
8	健康・保険・衛生						
9	医 療						
10	人権・法律	24		1		2	22
11	財 産	22				2	21
12	事 故						
13	児童福祉・母子保健						
14	教育・青少年						
15	心身障がい児・者福祉						
16	母子・父子福祉						
17	老人福祉						
18	苦 情						
19	登 記	14					14
20	行 政	2	1			1	
21	そ の 他	8		1			8
	合 計	82	1	2		10	75

※再来と処理状況とで重なっている。

たすけあい資金の貸付事業報告(平成26年度以降)

単位: 件 円

年度	貸付金		未償還金	
	貸付件数	貸付金額	未償還件数	未償還金額
26	0	0	0	0
27	0	0	0	0
28	0	0	0	0
29	1	100,000	0	0
30	0	0	0	0
令和元	2	56,000	1	27,330
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
4	0	0	0	0
5	1	70,000	1	70,000
合計	4	226,000	2	97,330

《公益事業》(事業区分)

1 社会福祉協議会福祉バス運営事業・河北町福祉バス運行業務

町から補助及び委託を受けて、福祉団体やいきいきサロン等の会議、研修観察等に係る交通手段の利便性と地域間交流の円滑化を図っている。

項目	利用 件数	利用者数	走行距離	延走行距 離	燃料 消費量	自動車購入 年 月	備考
	(件)	(人)	(km)	(km)	(ℓ)		
1号車	127	2,658	7,971	112,099	2,120.32	H25. 3	
2号車	169	2,616	16,958	26,360	2,773.24	R4. 3	
合計	296	5,274	24,929	138,459	4,893.56		

2 河北町総合福祉センターの指定管理

平成21年4月1日から、指定管理者として総合福祉センターの管理運営を行っている。

項 目	
利用件数	282件
利用人数	5,010人
電気使用量	63,852kw
電気料金	2,660,243円
水道使用量	319m ³
上下水道料金	242,279円